

公務員について知ろう！

わたしたちが暮らす社会をより良くすることが、公務員の仕事です。
利益のためではなく、国民の安定した暮らしを支えることを目的としています。
多岐にわたる公務員の種類や仕事について、整理してみましょう。

種類・仕事内容

公務員は大きく分けて、「**国家公務員**」と「**地方公務員**」の2種類があります。
取り組みたい仕事や働きたい場所によって職種や試験が異なりますので、事前にチェックしておきましょう！

国の機関で働く **国家公務員**

総合職

一般職

専門職

国内はもちろん世界規模の課題に立ち向かいます。
国の公式行事や国民全体にかかわることが主な業務。
行政府・司法府・立法府の各国家機関で働くスペシャリストとも言えます。

地域の機関で働く **地方公務員**

都道府県
職員

特別区・
市役所職員

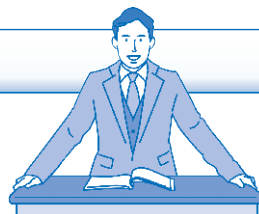
警察官

消防官

公務員全体の約8割以上を占める地方公務員。役所に勤務する職員、公立学校の事務職員、警察官・消防官などが該当します。地域に密着した存在として、時には地域住民と協働しながら地域独自のまちづくりや行政サービスを提供します。

種別・科目

公務員試験は、数多くの科目から出題されます。
職種や自治体により出題される科目が異なりますので、以下一覧表を確認しておきましょう。



職種別試験科目 (2025年度)

国家 公務員	国家一般職(大卒) 行政	教養択一	専門択一		論文	官庁訪問・面接
	国家一般職(大卒) 教養	教養択一			論文	官庁訪問・面接
	国家一般職(大卒) 技術	教養択一	専門択一	専門記述		官庁訪問・面接
	国税専門官A(法文系)/B(理工・デジタル系)	教養択一	専門択一	専門記述		面接
	財務専門官	教養択一	専門択一	専門記述		面接
	労働基準監督官A(法文系)/B(理工系)	教養択一	専門択一	専門記述		面接
	法務省専門職員(人間科学)	教養択一	専門択一	専門記述	論文	面接
	食品衛生監視員 ※受験資格あり	教養択一		専門記述		面接
地方 公務員	裁判所一般職(大卒)	教養択一	専門択一		論文	面接
	県・政令指定都市(教養+専門型)	教養択一	専門択一		論文	面接、集団討論等
	県・政令指定都市(教養型)	教養択一			論文	面接、集団討論等
	県・政令指定都市(SPI型)	SPI			論文	面接、集団討論等
	市町村(教養+専門型)	教養択一	専門択一		論文	面接、集団討論等
	市町村(教養型)	教養択一			論文	面接、集団討論等
	市町村(SPI型)	SPI			論文	面接、集団討論等
	警察官・消防官	教養択一			論文	面接、体力検査等
その他	国立大学法人等職員	教養択一			面接、集団討論等	

(注意) 上記一覧は、行政職・技術職を対象としており、他の試験区分については、最新の試験案内をご確認ください。
※受験資格: 大学において薬学・農芸化学等の課程を修めて卒業・卒業見込み者

出題形式

公務員試験は大きく分けて「教養試験」「専門試験」「人物試験」等があります。試験は通常、一次試験（筆記試験）→二次試験（人物試験）となります。近年、一次試験の出題形式は多様化している傾向にあり、教養試験・専門試験に加え、民間企業の採用試験にも多いSPIで受験できる自治体も増えてきています。



教養試験・SPI試験どちらで受験するかを選択できる自治体もあり、今後もSPI試験を導入する自治体は増える傾向にあります。

このような自治体では、人物重視となる傾向が強いため、**面接の対策はしっかり行うようにしましょう。**主な自治体は以下をご確認ください。

教養+専門	教養	SPIなど
国家総合職/国家一般職/ 国税専門官/財務専門官/ 労働基準監督官/法務省専門職員/ 裁判所一般職 愛知県/岐阜県/三重県/静岡県/ 名古屋市/浜松市/岐阜市 etc.	国家一般職/刑務官/入国警備官/皇宮護衛官 愛知県/三重県/静岡県/名古屋市/静岡市/ 岡崎市/春日井市/小牧市/知多市/豊川市/ 半田市/蟹江町/幸田町 岐阜市/大垣市/土岐市/美濃市/本巣市 津市/尾鷲市/鳥羽市/四日市市/明和町 道府県警/警視庁/各市・組合消防/東京消防庁 etc.	愛知県/岐阜県/三重県/名古屋市/ 浜松市/一宮市/犬山市/大府市/ 岡崎市/江南市/瀬戸市/津島市/ 東海市/豊明市/豊田市/豊橋市/ 長久手市/可児市/郡上市/ 多治見市/美濃加茂市/伊賀市/ いなべ市/桑名市/鈴鹿市/松阪市 警視庁/東京消防庁 etc.

※出題形式は変更になる可能性があります。最新の情報は受験案内等でご確認ください。

公務員試験の流れ

受験先によって異なりますが、多くの自治体は4月から受験申込受付がスタートします。近年は、インターネットによる申込受付が主流となっています。各自治体・職種のHPから、試験案内をチェックしておきましょう！

〈申込の一例〉



※受験先によって出願時期・試験内容・方法・回数が異なります。最新の情報は受験案内等でご確認ください。
 ※国家総合職・国家一般職試験は上記に加えて官庁訪問があり、最終合格発表後・採用面接があります。



試験日程

2025年度の試験日程をまとめています。

一次試験は、**日程が重複しない限り併願が可能**です。

3月	4月	5月
16(日) 国家総合職	13(日) 警視庁 20(日) 名古屋市(行政) 東京都I類B、特別区I類	10(土) 裁判所一般職 11(日) 愛知・岐阜・三重県警 東京消防庁 18(日) 愛知県(第1回) 25(日) 国税専門官、財務専門官、 労働基準監督官
6月	7月	9月
1(日) 国家一般職 15(日) 岐阜県、三重県 名古屋市(消防) 29(日) 国立大学法人等職員	13(日) 市町村B日程	21(日) 市町村C日程 28(日) 愛知県(第2回)

※最新の情報は受験案内等でご確認ください。

公務員職種別 出題科目と出題数(2025年度)

教養試験	一般知能										一般知識										情報	解答数	解答時間	論作文試験
	文章理解		数的処理					社会科学			人文科学				自然科学									
	現代文	英文	判断推理	図形	数的推理	資料解釈	政治	経済	社会時事	日本史	世界史	地理	思想	文学芸術	地学	生物	物理	化学	数学					
国家公務員	国家一般職(大卒 行政)	6	4	6	2	3	3				5										1	30	110分	60分
	国家一般職(大卒 行政教養)	6	4	6	2	3	3				5										1	30	110分	80分
	国税専門官A(法文系)	6	4	6	2	3	3				5										1	30	110分	—
	財務専門官	6	4	6	2	3	3				5										1	30	110分	—
	労働基準監督官A	6	4	6	2	3	3				5										1	30	110分	—
	裁判所一般職(大卒)	5	4	7	3	4	1				6											30	140分	60分
地方公務員	愛知県(行政I)※1	3	3	8	5	1	2	1	5	2	2	2			1	2	1	1	1	1		40	120分	90分
	愛知県(行政II)	3	3	8	5	1	2	1	5	2	2	2			1	2	1	1	1	1		40	120分	120分
	岐阜県(行政I)※2	3	5	5	4	7	1	4	3	5	2	2	2		1	2	1	2	1	1		50	150分	60分
	三重県(行政I)	4	5	5	4	6	1	3	3	3	3	2	2	1	1	1	2	1	2	1		50	150分	90分
	三重県(行政II)	4	5	5	4	6	1	3	3	3	3	2	2	1	1	1	2	1	2	1		50	150分	90分
	名古屋市(行政)	3	3	8	5	1	2	1	5	2	2	2			1	2	1	1	1	1		40	120分	60分
	名古屋市(行政 教養型)	3	3	8	5	1	2	1	5	2	2	2			1	2	1	1	1	1		40	120分	60分
	名古屋市(学校事務/消防)	3	5	5	4	7	1		15			2	2	1		1	1	1	1	1		50	150分	60分
	法人 国立大学法人等職員	4	3	4	4	4	1	3	2	2	2	2	2		1	1	2	1	1	1		40	120分	—

※1：愛知県(行政III)はSPI3、論作文(60分)での実施

※2：岐阜県(行政II)はSPI3、論作文(60分)での実施

■は必須解答

専門試験 (行政系)	憲法	行政法	民法	商法	刑法	労働法	ミクロ	マクロ	経済事情	財政学	経済政策	経済学	経営学	会計学	統計学	行政学	政治学	社会学	社会事情	社会政策	国際関係	英語基礎	英語一般	その他	解答数	解答時間	論作文試験
	※1	※4	※3※4	※7	※4	※3※4	※8	※6	※9	※10	※11	※4	※5	※8	※10	※2	※5	※8	※10	※11							
国家公務員	5	5	5	5			5	5	5			5		8		5	5	5			5	5	5	※2	8科目	180分	—
国家公務員	6		8				6	4	6			6		8		6		6				6	※4	※5	40/58	140分	※6
国家公務員	14		6				14	※7				6	6	6		6						6	※8	4科目	140分	※9	
国家公務員	4	4	5		3	7	9	4										1					※10	40/48	140分	※11	
国家公務員	10	10	10		10		10																	3科目	90分	—	
地方公務員	5	6	5				10		3							2	2				3	4		40	120分	—	
地方公務員	4	5	4		2	2	9		3			2			2	2					3	2		40	120分	—	
地方公務員	5	8	7		2	2	8	3	3	2					2	2	2				2	2		40/50	120分	—	
地方公務員	5	6	5				10		3						2	2					3	4		40	120分	—	

※1：国家一般職の民法は、総則・物権(5問)と債権・親族・相続(5問)の2科目

※2：心理学、教育学から各5問

※3：民法 商法(2問)、会計学(2問)は必須解答

※4：民法 商法(6問)、会計学(6問)、憲法 行政法(6問)、ミクロ・マクロ・経済事情(6問)、英語基礎・英語一般(6問)の5科目から4科目以上選択必須解答

※5：商業英語から6問

※6：憲法、民法、経済学、会計学、社会学の5科目中1科目を選択(80分)

※7：財政学(6問)、経済事情(2問)を含む

※8：情報学、情報工学から各6問

※9：憲法、民法、経済学、財政学、会計学の5科目中1科目を選択(80分)

※10：労働事情から5問(必須)、労働経済・社会保障から6問

※11：労働法および労働事情(就業構造、労働需給、労働時間・賃金、労使関係)から各1題(120分)

注意) 試験科目、出題数は変更になることがあります。詳細は各試験団体、自治体にて受験年度の試験案内を必ずご確認ください。

出題科目(技術系)

試験区分	専門試験
土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画、材料・施工 など
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工 など
機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学、機械設計、機械材料、機械工作 など
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学 など
農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済 など
食品衛生監視員	専門記述3題 ①分析化学・食品化学から1題選択 ②微生物学・毒性学から1題選択 ③公衆衛生学・食品衛生学から1題選択